



平成20年度水道技術管理者資格取得講習会

本講習会は、水道法施行規則第14条第3号の規定に基づき、厚生労働大臣の指定機関として、水道技術管理者の資格を取得しようとする方を対象に学科講習及び実務研修を実施している。学科講習は、毎年度、東京、大阪、福岡で行っている。本年度の学科講習東京会場は、10月に本会川口研修所及び会議室、大阪会場は10月に関西大学天六学舎、福岡会場は11月に福岡市水道技術研修所において開催した。

1. 実施期間：川口研修所 9月30日～10月21日
日本水道協会会議室 10月7日～10月28日
関西大学天六学舎 10月15日～11月5日
福岡市水道技術研修所 11月11日～12月2日
2. 参加者：353名
3. 学科講習科目：水道概論、水道経営、水質概論、公衆衛生・衛生管理、水道計画、水道水理学・構造力学、土木材料及び施工法・水道資材、水源・取水施設・貯水施設、導・送・配水施設、浄水施設、機械・電気設備、計装設備、給水装置、水源・原水及び浄水処理の水質管理、送配水・給水の水質管理（水質異常時の対応含む）、微生物概論、生物概論、浄水場見学、工場見学

平成20年度水道技術者研修会（初級コース：11月11日～11月21日）

正会員及び賛助会員の技術職員（水道歴概ね3年未満）の方々37名の参加を得て、「水道技術の現状と課題」「水道計画」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「導・送・配水施設」「浄水施設」「漏水防止」「機械設備」「電気設備」「計装設備」「水質管理」「給水装置」について研修を実施した。

第2回地下水利用専用水道に関する水道料金体系検討小委員会（11月20日）

地下水利用専用水道に関する水道料金体系案について審議した。

第31回水道 GLP 認定委員会（11月25日）

宇都宮市上下水道局配水管理センターの水道 GLP 認定について審議を行い、審議の結果、水道 GLP 認定を決定した。また、兵庫県企業庁水質管理センター（認定番号：JWWA-GLP017）及び広島市水道局施設部水質管理課（認定番号：JWWA-GLP018）のサーベイランス結果について審議し、水道 GLP 認定維持を決定した。

第4回水道の安全保障に関する検討会（11月27日）

水を巡る問題が様々な場で議論されていることを踏まえ、去る6月3日に「水道の安全保障に関する検討会」を設置し、今後の日本の水道事業のあり方、並びに今後の国際活動のあり方について検討を進めている。

11月27日に開催された第4回の検討会では、検討会が行う提言の方向性について議論した。

第261回理事会（11月27日）

淺利豊中市長が議長となり、はじめに報告事項1「日本水道協会第77回総会シンポジウムのアンケート集計結果について」、報告事項2「2009年 IWA-ASPIRE 会議について」、

報告事項3「第5回 IWA ワークショップの開催について」、事務局より提出した資料に基づき説明を行い、報告のとおり了承された。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「日本水道協会第77回総会会員提出問題の処理等について」が上程され、慎重審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、第1号議案の議決に基づき、出席理事全員により関係各省、政府与党、主要国会議員に対し陳情を行った。



第131回水道事業管理者協議会（11月28日）

はじめに、東京都水道局東岡公営企業管理者及び本会御園専務理事より開会挨拶の後、情報交換事項として、①一般競争入札の拡大並びに予定価格及び最低制限価格の公表について②能力及び実績に基づく人事管理の推進～新たな人事評価制度の導入～について③職員のメンタルヘルス対策についての意見交換が行われた。

その後、東京都水道局研修・開発センターの見学を行った。



平成20年度水道技術者研修会（中級コース：12月1日～12月12日）

正会員及び賛助会員の技術職員（水道歴概ね3年以上）の方々87名の参加を得て、「水道技術の現状と課題」「水道計画」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「導・送・配水」「浄水施設」「クリプトスポリジウム対策としての紫外線（UV）処理」「機械設備」「電気設備」「計装設備」「漏水防止」「水質管理」「高度浄水処理」「給水装置」について研修を行い、また、最終日に自由討議を実施した。

平成20年度第2回水質試験方法等調査専門委員会（第147回）（12月5日）

厚生労働省竹谷基準係長から、今後の水質基準の見直しの方向性などについて説明を受けた。その後、水質試験方法について、無機物部会からシアン分析におけるクロラミン保存時の対応方法等、有機物部会からLC/MS法によるハロ酢酸類の検査法等、微生物・生物部会から従属栄養細菌の培養条件等について報告があった。



平成20年度浄水等設備技術実務研修会（第5回：12月9日～12月12日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々15名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに設備機器の保守・管理の実務について、研修を実施した。

平成21年度政府関係水道予算対策室の設置（12月10日）

日本水道協会では、12月10日に平成21年度水道関係政府予算対策室を設置した。



第262回抄録委員会（12月12日）

本誌3月号に掲載する外国文献の抄録内容及び2月号に掲載する海外文献目録の和文題名について審議した。